

## 第5分科会

研究課題「教職員の専門性に関する課題」

未来を切り拓く力と  
豊かな心を育む魅力ある学校づくり

—「任せて育てる」「伝えあう」  
人材育成を通して—

提言者 白山市立小中学校教頭会  
白山市立明光小学校 作田 真樹子  
野々市市立小中学校教頭会  
野々市市立野々市小学校 宮本 貴志

## 1. 主題設定の理由

野々市市



コンパクトシティ  
住宅地の割合高く大規模校多い

小学校5校 児童数	中学校2校 生徒数
野々市小 956人	野々市中 731人
御園小 573人	布水中 847人
菅原小 394人	
富陽小 785人	
館野小 424人	



## 1. 主題設定の理由

白山市



県内で最も面積が広い  
山間部から海沿いまで  
「白山手取川ジオパーク」に認定

小学校19校 中学校9校  
白山三育(ジオ育・食育・読育)



## 1. 主題設定の理由

教員の年齢構成の若年齢化  
学校を取り巻く状況の複雑化・多様化

人材育成 ・ 教育技術の継承

児童生徒・保護者・地域社会にとっても  
教職員にとっても魅力ある学校づくり

## 2. 研究の方法

人材育成

# 任せて育てる

教育技術の継承

# 伝えあう

## 4. 教頭としての働きかけ

### (1) 任せて育てる

#### ① 目的と内容の共有、進捗状況確認

- ・ 県育成指標を踏まえた学校の育成指標
- ・ カリキュラム・マネジメント
- ・ 副主任、チーム編制
- ・ 誰がいつ何をするかへの指示

## 3. 研究の内容

### (1) 任せて育てる

教職員の協働体制づくりと学校運営への  
参画意識を高めるための教頭の役割

### (2) 伝えあう

教育技術の継承、教職員の力量の向上に  
つなげる研修体制における教頭の役割

「石川県教員育成指標」を踏まえた野々市小学校人材育成の重点

採用1～10年目の教員には、ベテラン教員の指導力・教育哲学を受け継ぎ、変化の激しい社会に対応した新たな教育技術を身に付け、新たな時代を切り開く生きる力を身に付けた児童を育成することが期待されています。  
この大きな期待に負担や重任を感じるかもしれません。しかし、その分、指導力の向上や満足した児童の表情に元気をもらい、やりがいを感じることができそうです。  
指導力の向上には、下記表を参考に、「どんな力を身に付けたいか(身に付けたか)」を意識することが大切です。

大分類	中分類	小分類	具体
教職に必要な素養	学校組織マネジメント	働き方	・教育公務員としての崇高な使命を自覚するとともに、持続可能な働き方を意識している。
		学年団	・職員会議・学年会で取組の目的・方法と進捗状況を確認し、確実に取り組むことができる。
	保護者や地域等との連携協働	校務分掌	・2か月先の担当業務を確認し、学校経営ビジョンに基づいた取組計画を立案できる。 ・全校の取組では、学校全体の教師・児童の姿を視認し、評価している。 ・取組後は反省をもとに来年度の改善案を作成している。
		人材活用	・分掌内の別担当の取組について、学年団内で主体的に目的や方法、進捗状況の確認をしている。
危機管理	環境整備	・人材活用にあたっての計画(①単元計画の位置づけ、②依頼の方法の確認、③打合せ(GTのお話や実演等の時間配分、来校時間及び待機場所、来校車台数等)立案ができる。 ・教室及びワークスペース、職員室の廊下や机回り等の整備(不要な物の撤去・児童の動線の安全確保、消防設備の前を空ける)に努めている。	
	学習指導	国語・外国語 ・言語活動をもとに資質・能力を高められる学習構想・実践ができる。 社会 ・問題解決型「問い→調査→交流→一次の問い」をもとに資質・能力を高められる学習構想・実践ができる。 社会 ・授業前半に多様な考えに触れる・説明する学習を行い、後半に適用・活用問題に取り組む学習構想・実践ができる。 算数 ・問題解決型「問い→実験・観察→結果・考察」をもとに資質・能力を高められる学習構想・実践ができる。 理科 ・学習の目的や視点を明らかにし、児童が活動に没頭できる時間を十分に確保した学習構想・実践ができる。 生活・総合 ・探究課題を軸とした単元計画をもとに、児童主体で調査・実践・評価できる学習活動を構想・実践できる。 道徳 ・道徳的価値を具体化し、中心発問で児童にじっくり考えさせ、授業後半で読書や補助資料で思いを深める学習構想・実践 学級活動 ・学級活動(1)～(3)の違いを理解し、計画的に学級活動(1)で「よりよくするために話し合いを進める力」を育成している。 行事 ・目的と方法を理解し、求める児童の姿を具体的に考え、望ましい姿を評価することができる。 ・児童の言語の習得(発音・発音・人間関係・トラブル等)を考慮、「人格の完成」に向けた適切な指導(時間・場所・言葉遣い・保護者への連絡・管理職及び生徒指導主事への迅速な報告)ができる。 学級活動(1)～(3)の進捗を前中(できれば長休みまで)に対応、昼からの出来事は下校までに対応。	
生徒指導	児童理解・生徒指導	背景の理解と対応	・児童に、教師や友達の話をしっかり聞かせることができる(目標・体の向き・聞けたかの確認)。児童に、友達の話や意見を繰り返したり、自分の考えとつなげたりさせることができる。 ・学習活動になかなか参加できない児童に働きかけている(思いを聞き出したり、学習の方法をわかりやすく伝えて励ましたりする等)。
	集団づくり	授業での集団づくり	・児童に、教師や友達の話をしっかり聞かせることができる(目標・体の向き・聞けたかの確認)。児童に、友達の話や意見を繰り返したり、自分の考えとつなげたりさせることができる。 ・学習活動になかなか参加できない児童に働きかけている(思いを聞き出したり、学習の方法をわかりやすく伝えて励ましたりする等)。
特別な配慮や支援を必要とする児童への対応	特別支援教育	キャリア教育	キャリア教育 ・学級活動(3)における係や委員会活動等の評価・交流を通して、周りのことを考えて行動する喜びを味わわせ、集団や社会に貢献しようとする意識を高めることができる。
		インクルーシブ教育	・個別の教育支援計画や個別の指導計画を定期的に確認している。 ・交流時には、学級の一人として授業者を中心となって指導している。できていることや努力していることを取り上げて全体に広めている。
ICTや情報教育データの活用	授業や校務への活用・児童の情報活用能力の育成	一人一台端末を活用した授業	・「端末じゃぶじゃぶ活用」で単元及び授業を構想することができる(目安:週5回以上使用)。 ・アイデアの収集に努めている(日常的な職員室等での交、校内研修、県総合研修センター研修、文科HP、校外研修等)。



学校教育目標

「確かな学力と豊かな人間性を身に付けた、たくましい子」を育てる

学習指導部

「自ら学びを進める子」子どもが主体の授業づくり

- 1 重点1…動き出すための課題の設定
- 2 重点2…見方・考え方を働かせ、ゴールに向かうための手立ての工夫

特別活動部

子どもが主役になるための

- 1 よりよくするための話し合い…学活(1)、授業の話し合い
- 2 行事・活動…児童集会、ペア学年掃除、なかよし活動、ナイスレター

特別支援教育

生徒指導部

いじめ・不登校マイナスイワン

- 1 丁寧な人間関係づくり・学級経営…ぼっかぼっかウィーク 教師の傾聴+毅然とした指導
- 2 思いやりと自律心育成…のっこマナー5
  - (1) あいさつ (2)廊下右側歩行
  - (3)あたたかい言葉遣い (4)時間を守る (5)服装

自らか 自他尊重



5月26日

カリキュラム・マネジメント評価・改善(PDCA);主任会議評価

6学年の合計÷6×25

A: 4点 B: 3点 C: 2点 D: 1点

<研究>「自ら学びを進める子」子どもが主体の授業づくり

1	【重点1】動き出すための課題の設定	A.95%以上 B.90%以上 C.90%未満 D.危機を感じるレベル	79.2
2	【重点2】見方・考え方を働かせ、ゴールに向かうための手立ての工夫	A.週5回以上 B.週3~4回 C.週1~2回 D.週0回	79.2

<生徒指導>心の居場所づくり:思いやりと自制心

4	児童への丁寧な言葉遣いを意識したり、温かい人間関係づくりを行ったりしている	A.95%以上 B.90%以上 C.90%未満 D.危機を感じるレベル	87.5
5	のっこマナー5を指導している。	A.95%以上 B.90%以上 C.90%未満 D.危機を感じるレベル	91.7

<特別活動> 絆づくり

6	児童主体の話し合い・学級活動(1)を行っている	A.月2回以上 B.月1回以上 C.月0回	88.9
---	-------------------------	-----------------------	------

<特別支援教育>合理的配慮

7	ユニバーサルデザインに基づく学習活動・環境づくり(配付物など)に配慮している	A.十分配慮している B.配慮している C.あまり配慮していない D.全く配慮していない	83.3
---	--	--	------

1回目の評価ですので、今後、この数値を基準に評価・改善を行っていきます。重点1・2について、今後の課題であると思われます。「動き出すための課題の工夫」「見方・考え方を働かせ、ゴールに向かうための手立ての工夫」について、学年研等を通して改善を図りましょう。



学校教育目標

「確かな学力と豊かな人間性を身に付けた、たくましい子」を育てる

学習指導部

- 1 重点1…動き出すための課題の設定 →校内研究
- 2 重点2…見方・考え方を働かせ、ゴールに向かうための手立ての工夫 →校内研究

各種研修

- 1 GIGA
- 2 若手研修
- 3 今日の課題

特別活動部

子どもが主役になるための

- 1 学級活動(1)…話し合いの進め方の指導
  - (国)学習指導要領
  - (市)学力向上対策「特別活動」
- 2 集団への所属感・連帯感を深め、公共の精神を養う行事・活動…異学年交流、他者評価
  - (国)学習指導要領

特別支援教育

- ・児童の発達の特徴を踏まえた合理的配慮…個別的教育支援計画、学習活動参加、専任指導主事による指導・助言、教育センター・発達相談センターとの連携
  - (国)障害者差別解消法 (県)専門相談員派遣事業

教務部

- 1 教育課程のPDCA
  - …主任のリーダーシップ、O4thの活用
- 2 目指す児童像や身に付ける資質・能力を明確にしたカリキュラム・マネジメント
  - …カリ・マネの柱の設定、教科等横断した指導計画、人材活用計画
  - (国)学習指導要領、中教審「令和の日本型教育」

生徒指導部

- いじめ・不登校マイナスイワン
- 1 丁寧な人間関係づくり・学級経営
  - …児童理解、学年会、教師の積極的なかわり
  - (国)生徒指導要領
  - (県)人権教育の指針、事務所生徒指導の重点
  - (市)学力向上対策「居場所と絆づくりの「生徒指導の3機能」を生かした授業・学級経営」
- 2 思いやりと自律心を醸成する規律
  - …のっこマナー5
    - ①挨拶 ②廊下歩行 ③言葉遣い ④時間 ⑤服装
  - (国)生徒指導要領、道徳科の重点

自らか 自他尊重



## 副主任、チーム編制

週に1度の【管理職 + 主任・主事 会議】  
だれが、いつまでに、何をするのかを協議・指示



- ・それぞれの立場からお話がありますか
- ・〇〇は誰が□□しますか
- ・〇〇はどうなりましたか
- ・副主任と誰を組み合わせますか

## 4. 教頭としての働きかけ

### (1) 任せて育てる

#### ② 評価

- 具体的な姿をもとに肯定的に評価
- 反省を生かして次年度につなげる



あの掲示いいね!

子どものこないい姿があったよ!  
どんな風に声かけしたの?

〇〇なふうにするとうまくいくよ!

ありがとうございます! 次できるように計画に入れておきます!



## 4. 教頭としての働きかけ

### (2) 伝えあう

#### ① OJT、地域人材活用

- 若手の要望を生かす
- ベテランのよさを生かす
- 地域のよさを生かす
- 日常の中でのOJT

## 4. 教頭としての働きかけ

### (1) 任せて育てる

#### ③ 教職員への関わり

- 毎日全教職員に関わる
- 声をかけられたら手を止め、目と心と耳で聴く



## 若手の要望を生かす ベテランのよさを生かす



若プロ企画  
校内研の後に、若手で交流会

GIGA担当企画  
ICT活用授業実践交流



体育担当企画  
体育実技研修

## 地域のよさを生かす

ジオポイントを巡る

ひのき細工を学ぶ



地域の踊りを知る



## 4. 教頭としての働きかけ

### (2) 伝えあう

#### ② 学校相互参観

- 学校運営上の目的と教職員の要望をつなげて、「どの学校の誰の授業」を「誰が参観するか」を指定
- 視点をもたせてから参観に行かせる
- 参観を通して、関わりも深める

## 日常の中でのOJT

エピペン体験

嘔吐物処理研修

てんかん研修

特別支援関係各種書類の書き方研修

各取り組み前に指導法研修

水泳、体力テスト、読書感想文、感想画 など

長机設置研修

保護者連絡の仕方



〇〇小学校  
〇〇 〇〇 様

野々市小学校  
教諭 〇〇 〇〇

〇〇小学校訪問指定授業参観所感

本日は授業を参観させていただき、ありがとうございました。

※あくまで参考程度にして、印象に残ったことを自分の言葉で書きましょう。  
勉強になったこと（自分もやってみたいこと等）を授業者に感想としてお返し  
しましょう。質問があれば、あわせてご記入ください。びっしりと書く必要は  
ありません。

【以下例文】

- ・【教科等】〇〇科の学習構想について、大変参考になりました。例えば、…。
- ・【授業構想】授業の展開で、…することが、とても大切だと思いました。
- ・【発問】先生が〇〇と投げかけ、児童の反応をじっくりと引き出す場面がとても印象的でした。
- ・【学びあい・聴きあい】児童が互いの発言や考えを大切にしている姿がとても心に残りました。
- ・【学級経営】先生の学級経営について、〇〇がとても勉強になりました。
- ・【子どもへの関わり】先生の生徒への関わりがとても印象的でした。
- ・【[小中学校のつながり] 中学校の〇〇に向けて、小学校では…。】
- ・【教えてほしいこと】ぜひ、学習集団づくりに向けたご指導について教えていただきたいです。
- ・【学びを生かす】〇〇について、自分でも試してみよう（心掛けていこう）と思います。

館野小学校  
山本 さやか 様

野々市小学校  
教諭 榊 愛子

館野小学校訪問指定授業参観所感

先日は授業を参観させていただき、ありがとうございました。

先生の授業を参観し、役割演技を通して、登場人物の気持ちを考える展開が大変参考になりました。高学年になると、物語が長くなり、登場人物の関係が読み取りにくくなるので、整理に時間がかかっていました。しかし、役割演技を取り入れることで、だれがだれに何を言ったのか、子どもがすぐに整理できており、話の流れが子どもたちにおちていたので、私の学級でも取り入れてみようと思いました。

導入時では、事前にアンケートをとり、「友達と意見が合わない時はどうすればよいか」を考えておけることで、「みんなの劇」というお話を、自分だったらどうするか、自分も似たような経験があったなど、多くの児童にとって自分の生活を振り返るきっかけになった授業になっていたと感じました。

また、3人の気持ちを全員に考えさせるのではなく、グループに分かれて考えさせることで、一人一人の気持ちを深く読み取ることが出来ていたように思いました。何度もグループで話し合う活動も取り入れることで、一人では考えるのが難しかったり、自信が持てなかった児童も、手をあげたり意見を発表したりすることが出来ていたと思いました。

また、先生の温かい声掛けもとても印象的でした。「(友達の見解)受け止めて聞くよ」と何度も子供に声をかけたり、先生自身も子供たちの意見を大切に受け止め、褒めたり問い返したりしている姿が心に残りました。

今回参観させていただき、学んだことを取り入れて、子どもたちがお話を自分ごととして考え、進んで交流できる授業づくりを目指していきたいと思っています。

大変勉強になった1時間でした。ありがとうございました。

## 4. 教頭としての働きかけ

### (2) 伝えあう

#### ③ 先輩に学ぶ場

##### R5 【各小中学校校長】

学校経営ビジョンに込めた思い

##### R6 【教育長職務代理の元校長先生】

初任から管理職になるまでの教育観

そして、今学校を訪問して管理職に願うこと

##### R7 【市内全小学校を勤務した元校長先生】

組織的な学校運営(人材育成・保護者対応)



## 5. 今後の課題

### (2) 伝えあう

#### [成果]

教職員相互の関わりの広がり と 深まり  
学校間の連携の強化

#### [教頭の役割]

研修の協議・調整 (校内・教頭会)  
日々の実務の中で教職員を育てる

## 5. 今後の課題

### (1) 任せて育てる

#### [成果]

個々の教職員の担う役割の明確化

→ 主体的な学校運営への参画意識

#### [教頭の役割]

日々の取組の様子の把握

→ 個別の指導・助言

## 5. 今後の課題

学校の果たす役割を共有→**地域と・未来へ**

学校の実態とニーズをより丁寧に把握し、  
“誰に何を何のために任せるか”の  
長期的な視点をもつこと→**持続的・継続的**

学校間連携の質と量の向上を効率的に図る  
こと→**ダイナミズムを創造する働き方**

## 第5分科会

研究課題「教職員の専門性に関する課題」

未来を切り拓く力と  
豊かな心を育む魅力ある学校づくり

—「任せて育てる」「伝えあう」  
人材育成を通して—

ご清聴ありがとうございました